

参加費
無料

農業の第三者承継指導者養成研修会

担い手の減少と高齢化が進行する中、リタイアする農業者の経営基盤を新規就農者等に引き継ぐ「第三者承継」が注目されています。

その推進に向けては、当事者だけではなく、地域ぐるみのサポートが重要となることから、次のとおり指導者養成研修会を開催します。

なお、今年度は新たに、県内の承継事例の紹介や、法人・個人のケース別に承継のポイントをご説明しますので、昨年度の受講者もより実践的なノウハウが得られます。

日時・場所

弘前と八戸の2つの会場で、全3回の連続型研修を行います。
両会場の実施内容は同一です。それぞれの会場で、全日程ご参加ください。

区分	八戸会場 八戸市総合福祉会館 5階研修室 各回ともに10:00～16:00	弘前会場 弘前市民会館 第一・第二小会議室 ※第3回弘前市総合学習センター 視聴覚室 各回ともに10:00～16:00
第1回	令和4年12月7日（水）	令和4年12月14日（水）
第2回	令和4年12月12日（月）	令和4年12月21日（水）
第3回	令和4年12月13日（火）	令和4年12月22日（木）※

対象者

各会場ともに上限30人（お早めにお申し込みください）

- 第三者承継を地域で推進したい農業者・農業委員・農地利用最適化推進委員の方
- 行政機関やJAにおいて、担い手の確保・育成に係る施策の立案・実行にあたる方
- 農業者等からの第三者承継に係る相談に対応される方
（市町村担当者、農業委員・農地利用最適化推進委員・事務局担当職員、JA担当者、金融機関担当者、税理士、中小企業診断士、一般農業者、農業法人担当者、県担当者など）

講師

経験豊富な専門家が、農業の第三者承継のポイントを、実際の事例を基に説明します。

高田 裕司

第1～3回

全国農協観光協会を経て、平成20年から現職。農業者等に対する事業化支援、農畜産物販売支援、人材育成の各事業を担当。近年は、事業継続計画（BCP）の策定支援、事業承継支援、経営計画の作成支援が柱。

青森県の「思いをつなげる農業の第三者承継推進事業」では、個人間の承継支援に携わる。



村上 一幸

第2、3回

大手上場企業から中小企業、農業事業者まで、業種を問わない支援を展開。

近年は、経営の持続的発展に向けた事業継続計画（BCP）の策定支援のほか、事業承継やM&Aの支援実績も多数。

青森県の「思いをつなげる農業の第三者承継推進事業」では、農業法人の従業員承継の支援等に携わる。



森 剛一

第2、3回

全国農業協同組合中央会勤務を経て、税理士事務所を開業。

農業独特の商慣習や税法に精通する唯一無二の税理士・経営コンサルタントとして、全国多数の農業法人、集落営農、JAや行政機関の支援を展開。

青森県の「思いをつなげる農業の第三者承継推進事業」では、個人間の承継や、農業法人による独立支援スキームの構築に携わる。



- NPO法人日本プロ農業総合支援機構 上席コンサルタント
- 中小企業診断士、キャリアコンサルタント、事業承継士など

- 株式会社ケミストリー 代表取締役社長
- 農林漁業事業承継センター 代表
- 中小企業診断士、事業承継士、JGAP指導員など

- 森税務会計事務所 所長
- アグリビジネス・ソリューションズ株式会社 代表取締役
- 一般社団法人全国農業経営コンサルタント協会 会長

申込方法・カリラムの詳細は裏面をご覧ください

研修内容

基礎知識から支援のポイントまで、一連で学べるカリキュラムにより、第三者承継の支援に当たった実践力向上を図ります。また、話し合いの場を多く設けており、仲間づくりやモチベーションの向上が期待できます。

第1回：第三者承継の指導者マニュアルを基に、基礎知識を習得

第2回：実務経験豊富な専門家から、農業分野における支援のポイントを解説

第3回：実務的な支援に向けて、グループワーク形式のケーススタディを実施

カリキュラムの詳細（予定）

回	内容	講師
第1回	・ 第三者承継の意義	高田裕司
	・ 親子間承継と第三者承継の違い	
	・ 支援機関の取組紹介 青森県内の事例紹介	
第2回	・ 第三者承継の基本的なポイント 全体の流れと留意点を法人と個人のケースから説明	村上一幸
	・ 第三者承継の専門的なポイント 法務面、税務面を法人と個人のケースから説明	森剛一
第3回	・ 第三者承継のケーススタディ 実際の事例を用いたグループワーク	村上一幸 森剛一
	・ 第三者承継の啓発に向けて 今後の行動・啓発に向けて必要なこと（参加者同士の話し合い）	高田裕司

※受講は3回を原則としますが、都合により、1回もしくは2回の受講を希望する場合は、下記事務局までご相談ください。

申込方法

申込期限：令和4年11月30日（水）

必要事項をご記入の上、下記セミナー事務局までFAX等でお申し込みください。
なお、電子メールの場合は、この申込用紙の必要事項が分かるようにご記入ください。

申込先：青森県農林水産部構造政策課担い手育成G 宛て

FAX 017-734-8136

E-mail ninaiteikusei@pref.aomori.lg.jp

氏名		
連絡先 (電話番号等)		
参加会場 (希望会場に○)	八戸会場 (12/7,12,13)	弘前会場 (12/14,21,22)

感染症の状況により、急遽日程を変更する場合がありますので、連絡先に電話番号等を必ず記入ください

■お問い合わせ先

運営主体：NPO法人日本プロ農業支援機構（TEL：03-6684-1015／担当：高田）

事務局：青森県農林水産部構造政策課担い手育成グループ（TEL：017-734-9463／担当：力石）